



# 学習だより 第4号

令和2年8月24日 学習部

<1・2・3年次生へ>

2学期はどんな『学び』をしたいか？

その『学び』を通し、どのような人になりたいか？

## 「学びの時間を大切に」

この言葉を覚えていますか？1・2階の昇降口に掲示してある言葉です。『学び』について第3号で少し触れましたが、改めて話をします。では、質問です。

どんな時間（どんな場所）に『学び』はありますか？

答えは「私たちが過ごしている、生きている時間すべてが『学び』の時間」なのです。授業中はもちろんですが、部活動の時間、友人と過ごす昼休み、登下校の電車の中、家族との時間、一人で過ごす時間など、すべてがみなさんにとって学びの時間（場所）なのです。

そもそも『学び』とは何？

「自分自身に必要なもの、足りないものを自覚し、埋めていくこと」

と考えられないでしょうか？

ここでいう「必要なもの、足りないもの」とは、

- ① 学術的・一般常識的な「知識」
- ② 喜怒哀楽などの心の動きや気持ち・気分などの「感情」
- ③ 言動の元となっている「意思」 など

つまり、①のように数学や英語の勉強をし、答えを導き出せるようになることも学びですが、②③のように「人を思いやる心をもつ」ことや「協調性をもつ」こと、「失敗をもとに次は成功する方法を見出す」ことなども学びの一つと言えるのです。

さて、みなさんは、2学期にどんな学びをし、それらの学びを通してどのように成長し、どのような人になっていくのでしょうか。もちろん学びには正解やこれがベストということはありません。学びはすべて皆さんの気持ち次第です！

<9月の学習に関する日程>

8日(火)～21日(月) 第2回学習時間調査

12日(土)13日(日) 3年次生模試

14日(月)～25日(金) 公開授業週間

※ 予定は変更される場合もあります



<今月の話>

こんにちは。学習部の小太刀です。短い夏休みが終わり、2学期がスタート！

宿題は終わりましたか？夏バテはしていませんか？みなさんに聞きたいことはたくさんありますが、今一番聞きたいことは

## この夏休みに『学び』はありましたか？

## 2学期はどんな『学び』をしたいですか？

私はこの夏に甥っ子(小1)に勉強を教える機会がありました。その時の会話です。

私「この問題はさ、(答えの出し方を教えようとする)」

甥「ちょっとー、今考えてるから。(ちょっと時間がたって) わかった！こうだ！」

私「すごい、正解！」

甥「よく考えれば、ぼく、できるから。(自信満々の顔でうれしそうに！)

もっと難しいのやりたい！(やる気満々！)」

私自身、この夏、自ら考えて出した正解にとっても嬉しそうな顔をした小1の甥から大切な何かを学んだ気がします。それを2学期の授業に活かせればと思っています。

## ●1・2年次

6月に学習時間調査を行いました。その結果についてお知らせします。

1年次生 平日の1日平均学習時間 84分  
休日の1日平均学習時間 117分

2年次生 平日の1日平均学習時間 90分  
休日の1日平均学習時間 127分



この結果を見て、どんなことを思いますか？ \*1思ったより多い？少ない？  
みなさんの中には「\*2量より質だから時間は関係ない？」と思っている人もいます？

### ※1について

#### — 少ないです！

一般的に高校生の勉強時間は 少なくとも平日で学年+1時間、  
土日では学年+2~3時間 と言われています。  
つまり、各年次の目標学習時間は次のようになりますね。

1年次生： 平日の目標学習時間 120分 (2時間)  
休日の目標学習時間 180~240分 (3~4時間)

2年次生： 平日の目標学習時間 180分 (3時間)  
休日の目標学習時間 240~300分 (4~5時間)

### ※2について

#### — 質の話は、ある程度の学習量をこなしてからです。

したがって、上記の※1で示した目標学習時間くらいの学習量をこなすことができるようになってから「今やっている学習の質はどうか？効率良くできているのか？」を考えるべきです。

9月に2回目の学習時間調査が実施されます。この機会に、自分自身の学習時間を振り返ってみましょう。その際に困ったり、心配なことがあったら一人で悩みすぎず、担任やその他の先生方に相談してみましょう。

## ●3年次

今回は模試について取り上げます。

模試は受けることが大事??そうではないですよ。模試は受けた後や結果が出た後が大事なんですよ。では、どう活かしていけばよいのか考えていきましょう。

## 模試を120%利用する

そもそも模試とは・・・

「受験生の学力や弱点を正しく見抜く目的で作成されるもの。」

したがって、いわゆる良問が多く、反復演習すれば、学習効果の高い教材となる！

### ① 模試の見方、使い方

A~E 判定を気にしすぎない。模試は自分の弱点を把握するためのもの。

- 夏休みに努力した成果が9月模試にあらわれることは難しい。すぐに結果にあらわれるものばかりではない。  
努力の成果は1月以降の入試本番に集約できれば良い！
- 模試の結果表で注目したいのは、受けた科目の問題別・分野別の得点と正答率。  
自分の弱点はどこにあるのか、不得意分野はどれか、どの分野の対策が遅れているかがわかる。

### ② 模試の効果的な復習法は？

#### 確実に成績を伸ばす生徒

- 不得意科目や成績の悪かった科目のやり直しに力を入れる。
- すべての問題のやり直しをする。

#### 伸び悩む生徒

- 答え合わせだけをする。
- 不正解だった問題だけを解き直す。

あいまいな知識や勘で得点できた問題かもしれないから！

何回やるの??

①受験直後、②答案・成績返却時、③しばらくしてから

の3回解くのが効果的！